

目標達成計画

作成日：平成 30年 1月 29日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26 (13)	日々のケアの中で起こる「ひやりハット」の共有は介護や介護計画の見直しに重要であることから、小さなことでも「ひやりハット」として全職員で共有できるようにする。	現在もひやりハットの共有は行っているが、今後更に事故を減らしていくため、また介護計画の見直しのために小さな気づきでも共有できるよう努める。	どんなに小さなことでも皆で共有できるように、お互いに声をかけあってひやりハットへ記録する時間を作る。現在の記録用紙を更に簡易な物に改める。	6ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。